第61回人類働態学会全国大会

東京農工大学・小金井キャンパス

2026年　10月31日（土）～11月1日（日）

大会プログラム

第61回人類働態学会全国大会のご案内

【大会期日】
2026年10月31日（土）～11月1日（日）

【大会事務局】

大会長	田中秀幸（東京農工大学）
実行委員	下田政博，福本寛之，若月　翼（東京農工大学）
学生スタッフ	菊地倫太朗，関口善公，永山　諒，若松祐弥，聶　雨曦，首藤　海， 藤田明花，安仁屋七夕汰，飯田悠太郎，大野天馬，梶田悠斗，湯浅知輝

【大会会場】
東京農工大学小金井キャンパス（東京都小金井市中町2-24-16）
ＪＲ中央線「東小金井駅」より徒歩約10分　（３ページに地図）

【大会日程表】

期日	時間	プログラム	会場（小金井キャンパス）
10/31（土）	09:30	受付	講義棟　L0024 教室
	10:20	開会	講義棟　L0026 教室
	10:30	研究発表（セッション１）	
	12:00	休憩（12:00-13:00 理事会）	（L0024 教室）
	13:30	研究発表（セッション２）	講義棟　L0026 教室
	15:15	特別講演	
	17:00	情報交換会（～19:00）	140 周年記念会館
11/1（日）	08:30	（小金井キャンパス開門）	
	09:00	受付	講義棟　L0024 教室
	09:30	研究発表（セッション３・４）	講義棟　L0026 教室
	12:30	表彰式・閉会	

【大会参加費】
・大会参加　学会員　一般：4,000 円 学生：1,000 円
非学会員　一般：5,000円 学生：2,000円
※参加費の事前振込は締め切りました。大会当日，受付にて現金でお支払い下さい。

【情報交換会】
2026 年 10 月 31 日（土）17 時～19 時　小金井キャンパス内　140 周年記念会館「エリプス」
※事前申込の方だけでなく，当日参加も可能です。（当日参加費：一律 5,500 円）

【当日参加について】
大会，情報交換会とも当日参加ができます。会場の受付にてお申し込みの上，現金で参加費をお支払いください。（発表申込は締め切りました）

Tokyo University of Agriculture and Technology

【発表について】

発表は口頭発表とし，1 演題 14 分です（発表 10 分、質疑 4 分、入れ替わり 1 分）。

発表者はご自身の端末を使用してご発表ください。プロジェクターとの接続は HDMI または VGA となります。その他の規格は発表者ご自身で変換アダプタをご用意ください。

※英文抄録については，英文校正証明書を11月30日までに大会事務局へご提出ください。

※円滑な進行にご協力をよろしくお願い申し上げます。

【インターネット接続について】

所属機関によるeduroamアカウントをお持ちの方は，本学施設内でeduroamへ接続することが可能です。eduroamアカウントの取得および利用方法については，ご所属機関にご確認ください（ドメインを入力する欄が現れたら，tuat.ac.jpと入力してください）。

※所属機関によるeduroamアカウントを持っていない方にはビジターアカウントを発行します．受付でお申し出ください。

【昼食・休憩について】

10/31（土），11/1（日）は学内の食堂は営業しておりません。東小金井駅方面及び正門付近に飲食店またはコンビニがございます。

休憩室としてL0024教室をご利用いただけます。1日目の昼休憩には，会場（L0026教室）をご利用ください。

【お問い合わせ先】

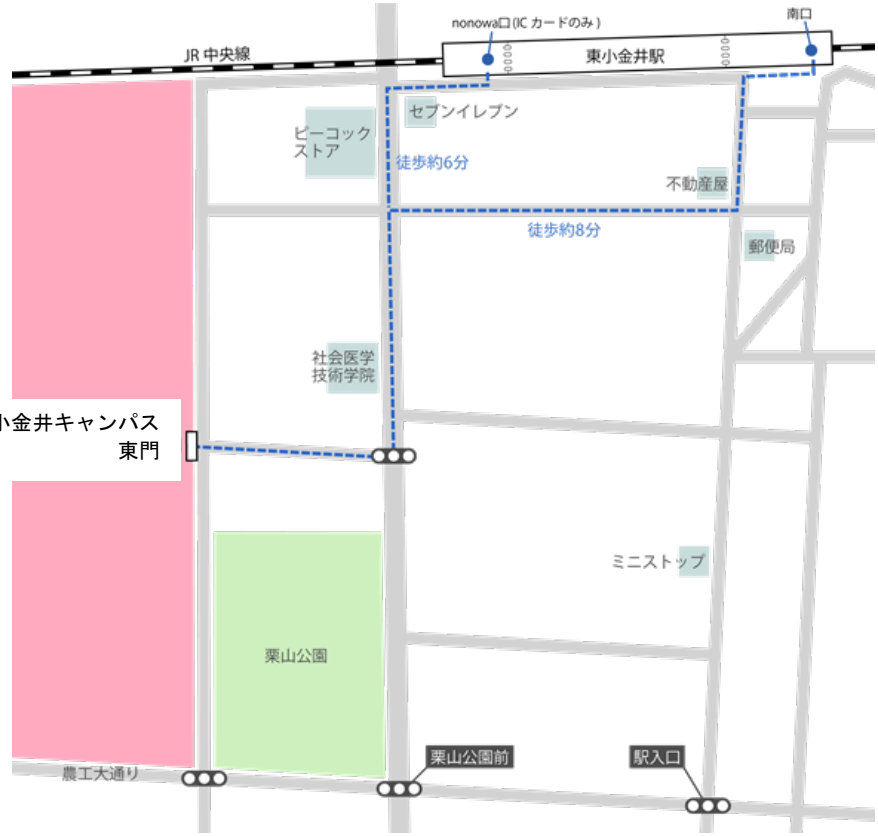
大会事務局長　下田政博　　shimoda[at]go.tuat.ac.jp

至らない点が多々ございますが，何卒ご容赦下さい。

多くの皆様のご参加を心よりお待ちしております。

Tokyo University of Agriculture and Technology

【東小金井駅からのアクセス】



【小金井キャンパス】

Tokyo University of Agriculture and Technology

【大会日程】

１日目　10 月 31 日（土）東京農工大学・小金井キャンパス　講義棟　L0026 教室

09:30～　受付　（L0024 教室にて）
10:20～　開会挨拶（第 61 回人類働態学会全国大会・大会長　田中 秀幸）

研究発表（セッション１　１日目午前）　　**座長：庄司直人（朝日大学）**

10:30	1-11	今泉 博恵 （社会医療法人財団大和会東大和病院リハビリテーション科）	急性期脳卒中患者の転倒時の行動と事前の動作能力評価－病棟生活における援助の課題–
10:45	1-12	大場　黎 （順天堂大学スポーツ健康科学部）	青年期における社会的スティグマと援助要請態度の関連：自己スティグマの媒介効果およびメンタルヘルス不調の調整効果
11:00	1-13	吉田 雅人 （順天堂大学大学院スポーツ健康科学研究科）	チームビルディングの対人関係における探索的検討 –ポライトネス・ストラテジーに着目して–
11:15	1-14	齊藤 凜緒 （順天堂大学スポーツ健康科学研究科）	感謝が動的協力に及ぼす影響：被験者内比較
11:30	1-15	川上　剛 （大原記念労働科学研究所）	ネパールの廃棄物収集リサイクル職場における参加型トレーニング
11:45	1-16	杉本 龍哉 （順天堂大学大学院スポーツ健康科学研究科）	健康経営が従業員のワーク・エンゲージメントに及ぼす影響 –心理的安全性とリーダーシップの視点からの文献的考察–

12:00～13:30　昼食・休憩
（12:00～13:00　人類働態学会理事会　L0024 教室）

Tokyo University of Agriculture and Technology

１日目　10 月 31 日（土）東京農工大学・小金井キャンパス　講義棟　L0026 教室

研究発表（セッション２　１日目午後）　　**座長：髙橋雄三（広島市立大学）**

13:30	1-21	松岡 唯人 （順天堂大学大学院スポーツ健康科学研究科）	大学アスリート向けスポーツ・インテグリティ尺度選手領域の試作と有用性の検討
13:45	1-22	西久保 真弓 （社会医療法人財団大和会東大和病院）	時計描画における「11 時 10 分」は何を映すのか −Clock Drawing Test の下位項目得点と認知機能検査得点との関連−
14:00	1-23	井筒 紫乃 （日本女子体育大学）	脳損傷者が呈する易疲労性の可視化への挑戦 −円描画を用いた単一事例研究−
14:15	1-24	若松 祐弥 （東京農工大学農学府健康アメニティ科学研究室）	視覚情報の意味的一致性が香りによるストレス緩和効果に及ぼす影響
14:30	1-25	羽深 太郎 （昭和女子大学環境デザイン学部）	地域運行型グリーンスローモビリティの安全向上に向けた調査の試み −葛飾区東立石・東四つ木地区を対象として−
14:45	1-26	小木 和孝 （大原記念労働科学研究所）	安心して行き来する街づくり 3 視点の応用経験
15:00	15 分休憩		

特別講演　　**座長：田中秀幸（東京農工大学）**

15:15	ポンサトーン・ラクシンチャラーンサク（東京農工大学大学院工学研究院・教授） 「データで設計する知能化モビリティの研究」
16:30	移動（情報交換会会場へ）

情報交換会　　140 周年記念会館「エリプス」３階　　進行：下田政博（東京農工大学）

17:00〜19:00	ご挨拶（大会事務局）〜ご歓談〜感謝状授与式（人類働態学会事務局） ※当日参加も可能です（会費 5,500 円）

Tokyo University of Agriculture and Technology

２日目　11 月 1 日（日）東京農工大学・小金井キャンパス　講義棟　L0026 教室

09:00～　受付　（L0024 教室）

研究発表（セッション３　２日目午前）　　**座長：水戸和幸（電気通信大学）**

09:30	2-31	小林　麗 （東京農工大学大学院・共同先進健康科学専攻）	大腿切断者の歩行学習教師モデルの作成に向けた歩行動作の解析
09:45	2-32	菊地 倫太朗 （東京農工大学大学院工学府機械システム工学専攻）	大腿切断者の膝折れを生じない歩行様式の獲得を支援するフィードバックシステムの開発
10:00	2-33	永山　諒 （東京農工大学工学部機械システム工学科）	高齢者の歩行能力向上支援フィードバックシステムの評価：蹴り出し力と足部クリアランスの関係
10:15	2-34	宋　世敏 （順天堂大学大学院スポーツ健康科学研究科）	高齢者の認知・身体機能改善を目的としたパーソナライズド・エクサゲーミングシステムの開発と効果検証：予備的検討
10:30	2-35	関口 善公 （東京農工大学）	ヒト海馬を標的とした時間干渉電気刺激による運動系列獲得過程の修飾
10:45	15 分休憩		

研究発表（セッション４　２日目午前）　　**座長：川田裕次郎（順天堂大学）**

11:00	2-41	田畑 音藍 （順天堂大学大学院スポーツ健康科学研究科）	音声ピッチと話者性別が記憶成績に与える影響
11:15	2-42	水戸 和幸 （電気通信大学大学院情報理工学研究科）	触知ピクトグラムの立体化法が触知案内図の理解度に及ぼす影響
11:30	2-43	河原 雅典 （富山大学芸術文化学部）	搬送用背負梯子の社会実装から考える働態デザイン試論
11:45	2-44	松村 秋芳 （大妻女子大学人間生活文化研究所）	人類史からみた縄文時代の衣服 –植物をまとうことから布へ–
12:00	2-45	髙橋 雄三 （広島市立大学大学院情報科学研究科）	量子跳躍を手掛かりとした二者対話モデルの構築　–エネルギー準位の一致率による対話安定性および収束性評価–
12:15	15 分休憩		

表彰式・閉会式

12:30～13:00	優秀発表賞発表・表彰式 閉会挨拶（第 61 回人類働態学会全国大会・大会長　田中 秀幸）